

令和4年度一般会計補正予算

総額 113億3977万円に

人件費等の調整を中心に、1億483万円減額

可決（全員）

■地域おこし協力隊

1538万円減

■児童措置費負担金

施設型保育給付

1500万円減

地域型保育給付

880万円減

Q 宮地 葉子 議員

減額の理由と、今後の見通しは。

A 徳廣 企画調整室長

当初15名を見込んでいたが、最終的には9名の地域おこし協力隊を雇用している。年度途中からの採用もあり、減額となった。

令和5年度は、2名雇用できる見込みであり、あと2名程度は再募集をかけていく。

Q 濱村 美香 議員

施設型給付と地域型給付の違いと減額の要因は。

A 藤本 教育次長

施設型給付費は町内保育所に支払うもので、保育料を差し引いたものが国から入る。地域型給付費は、0歳児の保育を町外の保育施設に預ける場合に支出するもの。施設型では前年度10月を基準にし、予算計上していたが、令和4年10月時点で22人減だったため減額となった。

施設型では前年度10月を基準にし、予算計上していたが、令和4年10月時点で22人減だったため減額となった。

■防災拠点建築物耐震事業補助金

1100万円減

Q 濱村 美香 議員

工事箇所と減額の理由は。

また、対象工事は完了したか。

A 村越 情報防災課長

出口にある介護医療院「ことぶき」の耐震事業に対する補助金で、詳細な設計、実施をした結果減額となった。工事は完了し、耐震基準を満たすものとなっている。

工事は完了し、耐震基準を満たすものとなっている。



耐震改修した介護医療院ことぶき

令和4年度特別会計補正予算

●宮川奨学資金特別会計 369万円減

新規の希望者が少なく減額となった。

可決（全員）

Q 宮地 葉子 議員

希望者が減少した理由を、教育委員会はどのようにとらえているか。

A 藤本 教育次長

児童数の減少に加えて、貸付金額が、高校生月額2万円、大学生月額3万円となっており、今後は貸付金額見直しの必要もあるのではないかと考えている。

●国民健康保険直診特別会計 2877万円減

令和5年1月から拳ノ川診療所に常勤医師を採用したことにより、当初計上していた医師の給与を9カ月分減額し、代診医師への委託料3カ月分を減額調整したものの。

可決（全員）

令和5年1月から拳ノ川診療所に常勤医師を採用したことにより、当初計上していた医師の給与を9カ月分減額し、代診医師への委託料3カ月分を減額調整したものの。

令和5年1月から拳ノ川診療所に常勤医師を採用したことにより、当初計上していた医師の給与を9カ月分減額し、代診医師への委託料3カ月分を減額調整したものの。

可決（全員）

教育委員の任命

令和5年5月に任期満了を迎えることに伴い、再度任命するもの。

浜田 康太郎 氏

黒潮町佐賀

2417番地1

昭和54年6月15日生

〔任期〕

令和5年5月17日～

令和9年5月16日

賛成（全員）



町民マラソン大会（令和5年2月5日）